

(様式1)

山教総第1279号

令和7年2月20日

文部科学大臣 殿

山陽小野田市長 藤田 剛二

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

山陽小野田市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和5年度（1年間）

（担当）

山陽小野田市教育委員会教育総務課（尼崎）

住所：山口県山陽小野田市日の出1-1-1

電話：0836-82-1208

メール：k-soumu@city.sanyo-onoda.lg.jp

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和7年2月 評価結果を決定

(2) 評価の方法

行政評価における指標に基づく実績、取組みの総括を評価し、ホームページにおいて公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画に計上した事業について、計画通り実施することができた。
小学校1校において、屋内運動場の外壁改修工事を完了し、児童の安全を確保することができた。
今後も「学校施設整備計画」に基づき、各学校施設の老朽度を考慮しながら検討し、計画的に学校施設の長寿命化を図っていく必要がある。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

外壁に落下や剥離がみられた緊急度の高い高千帆小学校屋内運動場外壁改修工事を完了し、児童の安全を確保することができた。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
高千帆小学校	(2)	32	防災機能強化	屋	-	R5.6～R5.11	R5.11.22		